

いつまでも元気でいてね!

9月16日～18日、公民館や公会堂など市内50会場で、75歳以上の皆さん7,532人を対象に、長寿を祝う「敬老会」が行われました。

皆さんの舞踊や楽器演奏など趣向を凝らした催しや演芸などが披露されました。会場には、皆さんの笑顔や笑い声があふれ、時間を忘れて楽しいひとときを過ごしました。



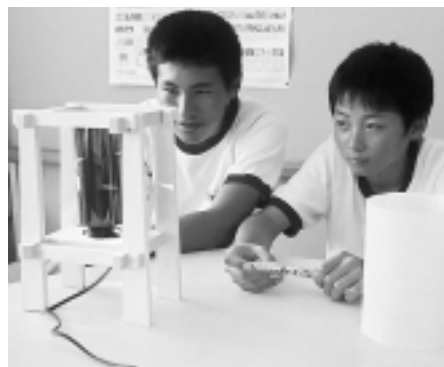
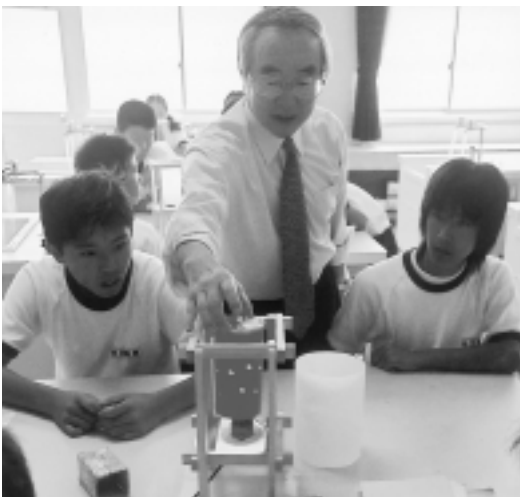
手作りの灯ろうで実験

9月20日、浅羽中学校で静岡理工科大学教授による「出前講座」が行われました。

「周り灯ろうはなぜ回るのか」をテーマに熱エネルギーを運動エネルギーに変える実験を3年生26人が受講。榊田教授は、灯ろうの電球から出た

熱がどれだけ空気を温められるかで灯ろうの回る速さが違うことやジェット機のエンジンも同じ原理で動いていることなどを説明しました。

生徒たちは、エネルギーについての実験や講義を楽しみながら、真剣な表情で学びました。



迫力満点！フォーミュラ大会

9月13日、16日、エコパで、全日本学生フォーミュラ大会が行われました。海外4チームを含む50チームが参加し、県内からは静岡理工科大学、静岡大学がエントリー。

約900mのコースを周回するタイムレースのほか、燃費、コスト、設計などの総合評価で成績を競いました。初出場の静岡理工科大学は、スポーツマンシップ賞、ユニークデザイン賞（第2位）を授賞し、総合成績は36位でした。



大きくなって戻ってきてね！

9月24日、浅羽海岸でアカウミガメの放流会が行われました。市内の親子70組180人が参加。アカウミガメを取り巻く環境について勉強した後、5、6cmの赤ちゃんアカウミガメを放流しました。

参加した子どもたちは「アカウミガメは、思ったより柔らかかった」「大きくなって、また戻ってきてほしい」と話しながら、元気に海に向かって歩き出したアカウミガメの姿を見守っていました。

